

令和3年3月15日

名古屋市教育医療記者会 各位

国内初！！
大学と植物園が創薬研究で連携

名古屋市立大学薬学部事務室
事務長 木村 充江 電話：836-3401

名古屋市立大学と高知県立牧野植物園が連携協力協定を締結します

3月22日(月) 午後1時30分から締結式及び記念イベント実施のご案内

名古屋市立大学（学長：郡 健二郎）と高知県立牧野植物園（園長：水上 元）は、これまでも共同研究の実施や、高知県立牧野植物園（以下「牧野植物園」といいます。）が有する植物資源を名古屋市立大学（以下「市立大学」といいます。）が研究活用するなど連携を深めてまいりました。

市立大学は、中部圏で唯一の医学部（病院）、薬学部、看護学部を有する公立の総合大学で、抗体医薬品、抗がん剤、降圧剤など大学発の医薬品の開発の実績を多く持ち、さらには、平成23年に、創薬基盤科学研究所を設置することにより、創薬研究を一層強化しているところです。

一方、牧野植物園は、我が国有数の総合型植物として、平成16年に資源植物研究センターを開所させ、これまでも有用植物の研究を行っています。

このたび、市立大学と、牧野植物園それぞれが保有するデータなどの研究資源の相互活用や研究者の交流による新たな研究成果の発表、さらには、次世代を担う人材の育成、発掘を目的に、下記の通り連携協力協定を締結します。

本協定は、植物資源の研究と創薬研究の連携となり、このような連携協定を大学と植物園が締結するのは、国内初となります。

協定締結式に引き続き、**記念シンポジウム、通常非公開となっております市立大学薬用植物園の特別公開を行います**ので、是非ご取材いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。協定締結式及び記念シンポジウムは、牧野植物園とオンラインで実施します。

記

1 連携協力協定の内容

- (1) 研究に関すること
- (2) 研究リソースの交換と活用に関すること
- (3) 教育に関すること

2 協定に基づく主な取組事項

- ・共同研究の実施
- ・牧野植物園資源植物センターの収集する植物資源の利用
- ・牧野植物園牧野文庫が有する資料データの利用
- ・牧野植物園の新たな事業展開に資する高度人材の育成
- ・アジア地域のスクリーニング技術者の育成

3 協定締結式・記念イベント

- (1) 日 時 令和3年3月22日（月）午後1時30分から
- (2) 場 所 市立大学 田辺通（薬学部）キャンパス 講義棟1階 宮田ホール
（名古屋市瑞穂区田辺通3-1）
牧野植物園 本館 映像ホール（高知県高知市五台山4200-6）

(3) 概要

<第1部 協定締結式>

○場所・時間：

市立大学 宮田ホール・牧野植物園 映像ホール（午後1時30分から）

○出席者：市立大学 学長 郡 健二郎 はじめ大学関係者

牧野植物園 園長 水上 元 はじめ牧野植物園関係者

<第2部 記念シンポジウム「植物インベントリーから医薬品開発へ」>

○場所・時間：

市立大学 宮田ホール・牧野植物園 映像ホール（午後2時10分から）

○講演

「植物インベントリーと医薬品開発－牧野富太郎の思いをつぐ」

高知県立牧野植物園園長

水上 元

「名古屋市大の医薬品開発への貢献」

名古屋市立大学薬学研究科教授（文部科学省 共同利用・共同研究拠点

「創薬基盤科学技術研究開発拠点」拠点長） 平嶋 尚英

「ミャンマー－高知－名古屋が結ぶ創薬への道～成功例の紹介～」

名古屋市立大学薬学研究科長

林 秀敏

<第3部 市立大学薬用植物園・牧野植物園薬用植物区ガイドツアー>

午後3時から記念シンポジウムご来場の方を対象に、市立大学薬学研究科 牧野 利明教授による解説の後、キャンパス内薬用植物園を、学生によるガイドツアーにてご案内いたします。なお、牧野植物園においては薬用植物区のガイドツアーを実施します。

4 その他

- (1) ご来場の方は事前申込みが必要です(先着70名)。詳細は添付のチラシをご覧ください。
- (2) 協定締結式及び記念シンポジウムにつきましては、オンライン同時配信も実施します。

【牧野植物園の風景】

<正門>



<本館ウッドデッキ>



連携協定締結式ご取材の申込

事前に別添取材申込書により FAXにてお申し込みください。なお、名古屋市立大学田辺通（薬学部）キャンパスは、コインパーキングを設置しておりますが、駐車スペースに限りがございます。恐れ入りますが取材の際は、できる限り公共交通機関等をご利用くださいますようお願い申し上げます。また、TVカメラ等機材搬入のため車でお越しの場合は、備考欄にその旨ご記載ください。

(1) 申込締切：令和3年3月19日（金）午後5時まで

(2) 申込先：名古屋市立大学 薬学部事務室 FAX：052-834-9309

(3) 問合せ先：名古屋市立大学 薬学部事務室 TEL：052-836-3402

日付：令和3年3月 日

名古屋市立大学と高知県立牧野植物園との連携協定締結式・記念イベント
取材申込書

貴社名 _____

連絡先（※当日連絡が取れるもの） _____

※当日取材される（予定でも可）方の氏名と、該当する箇所に○印をご記入ください。

取材者 <small>ふりがな</small> 氏名	
1.	記者 カメラ その他
2.	記者 カメラ その他
3.	記者 カメラ その他
4.	記者 カメラ その他
5.	記者 カメラ その他
備考	

名古屋市立大学・高知県立牧野植物園 連携協定締結式・記念シンポジウム

オンラインで実施します

あわせて、記念シンポジウムご来場の皆さまに

名古屋市立大学薬用植物園 特別公開!

春の花が
きれいです

<第1部> 連携協定締結式(13時30分~)

名古屋市立大学 郡 健二郎 学長、高知県立牧野植物園 水上 元 園長 ほか

<第2部> 記念シンポジウム「植物インベントリーから医薬品開発へ」(14時10分~)

講演:「植物インベントリーから医薬品開発ー牧野富太郎の思いをつぐ」

高知県立牧野植物園 水上 元 園長

「名市大の医薬品開発への貢献」

文部科学省 共同利用・共同研究拠点「創薬基盤科学技術開発研究拠点」拠点長

名古屋市立大学薬学研究科 平嶋 尚英 教授

「ミャンマーー高知ー名古屋が結ぶ創薬への道~成功例の紹介~」

名古屋市立大学薬学研究科長 林 秀敏 教授

<第3部> 名古屋市立大学薬用植物園特別公開(15時~)

記念シンポジウムご来場者様を対象とします。名古屋市立大学薬学研究科 牧野 利明 教授による解説後、学生によるガイドツアーを行います。なお、高知県立牧野植物園では薬用植物区のガイドツアーを実施します。

令和3年3月22日(月) 13時30分~(入場受付 13時~)

名古屋市立大学田辺通(薬学部)キャンパス
(瑞穂区田辺通3-1)

宮田ホール(講義棟1階) 入場無料・要申込・先着70名

<交通アクセス>

市バス(金山16「瑞穂運動場東行」)「市大薬学部」下車徒歩1分

(金山14「瑞穂運動場東行」)「市大薬学部」下車徒歩1分

地下鉄(名城線)「総合リハビリセンター」下車1番出口から西へ徒歩約15分

地下鉄(桜通線)「瑞穂区役所」下車1番出口から東へ徒歩約15分



お申込み・お問合せ

名古屋市立大学薬学部事務室

お申込先: jimusitu@phar.nagoya-cu.ac.jp

(お申込方法は、裏面をご覧ください)

お問合せ先: ☎ 052-836-3402

【高知県立牧野植物園のご紹介】（高知県高知市五台山 4200-6）

牧野富太郎博士の業績を顕彰するため、昭和33年に高知市に開園。研究活動としては、高知県の野生植物の調査、収集、保全に取り組むほか、海外ではミャンマーを中心に植物多様性の解明、資源植物の探査を行っています。

資源植物研究センターを設置し、薬用資源植物の開発を主題とした応用研究を進めるとともに、豊富な標本を有する標本庫や和漢の本草書コレクションなどを有する牧野文庫を備えています。 <https://www.makino.or.jp/>



春の高知県立牧野植物園

【名古屋市立大学薬用植物園のご紹介】

薬学教育の一環として学生に薬用植物や生薬についての生きた知識を学ばせることを目的に設置。草本植物約300種、木本植物約70種を栽植しており、遺伝子資源の保護という立場から、貴重な薬用植物資源の収集、保存にも取り組んでいます。通常非公開ですが、年数回特別見学することができます。

<http://www.phar.nagoya-cu.ac.jp/hp/yse/guide-j.html>



春の名古屋市立大学薬用植物園

※連携協定締結式・記念シンポジウムの当日の様子は、オンライン同時配信します。

ご視聴いただく場合は、牧野植物園チャンネル(YouTube)(牧野植物園 HP トップページ <https://www.makino.or.jp/>)からご覧ください。

【お申込方法】（新型コロナウイルス感染対策上、ご入場はお申込先着70名様までとします）

令和3年3月19日(金)までに、下記のとおりご送付ください。

<申込事項> 氏名、住所、年齢、電話番号

※複数名でお越しの場合も、代表者様だけでなく全員についてお願いします。

<送付先> jimusu@phar.nagoya-cu.ac.jp (名古屋市立大学薬学部事務室)



【新型コロナウイルス感染予防に関するご協力のお願い】

- ・感染防止のためにマスクの着用をお願いいたします(マスクを着用していない方はご入場いただけません。)
- ・検温で37.5度以上の発熱がある方はご入場をご遠慮いただきます。
- ・入場時の手指の消毒や場内での手洗い励行などにご協力をお願いいたします。
- ・会場に到着する以前に、既に発熱・咳・全身痛等の自覚症状がある場合、体調がすぐれない場合は、無理をなさらずご来場をお控えください。